2022 年度 理事・監事研鑽会 報告

本年度の理事・監事研鑽会を開催しました。
一昨年、昨年度は web によるリモート開催でしたが、本年度は集合開催としました。
コロナ禍以降、理事会・運営検討会等の協会活動もリモート開催中心のため、今回の研鑽会で初めてお会いする理事、監事様もおられましたが、集合開催ならではの活発な意見交換ができました。

日時：　2022 年 10 月 14 日（金）　13:30-16:00
場所：　日本平ホテル(静岡市)
参加者：　21 名
研鑽内容：以下の 3 議題についてディスカッションしました。

＜議題①　協会費について＞
コロナ禍における集合開催からリモート開催への活動内容の見直しと予算実績、協会の継続的発展のための適切な協会費徴集のあり方について、協議しました。例えば、第 1 回研修会（初任者向け研修)、品質管理講習会は集合開催ではなく、動画配信の方が多くの協会会員が視聴できるため、今後は動画配信とすること、また、各種イベント後の懇親会について、総額に対する協会負担費を見える化し、その結果より参加者から徴収する懇親会費見直しの設定根拠とすること等が挙げられました。引き続き理事会・運営検討会で検討していきます。

＜議題②　７０周年記念誌作成について＞
協会の足跡について、7 0 周年となる 2024 年の記念誌刊行について協議しました。祝辞集めの苦労話などを始め、記念誌刊行の目的と活用、準備期間について協議しました。過去の記念誌の構成内容を参加者で確認し、製本又はデジタル化するかどうか等を議論し、方針として作成負担の軽減のための見直しは必要であるが、2023 年度から準備を開始していくこととしました。

＜議題③　理事会社の補充等協会活動について＞
会長会社の輪番会社数、理事会社を増やすことについて協議しました。会則における理事会社数が不足していること、現在のイベント運営内容を継続するのであれば、これ以上理事会社は減らせないこと等を協議しました。今後、会員会社へ協会運営への参画をお願いしていきます。

研鑽会参加の皆様

研鑽会の様子